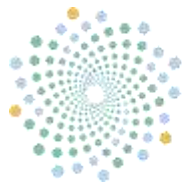


エコフレンドリーオフィスプラン通信



ECO FRIENDLY TOWN
YAMAGUCHI CITY

第4号 発行日:令和2年8月3日

発行元:環境政策課

責任者:課長 石川 暁男

目次

- ・ 令和元年度の取組結果
- ・ 令和2年度マネジメントレビュー
- ・ 令和2年度の取組内容、
今夏の節電について
- ・ COOL CHOICE (賢い選択) !

今年度は、山口市役所の温室効果ガス排出抑制に係る対策を実行するための計画である「エコフレンドリーオフィスプラン」の計画期間の最終年度となります。

引き続き、皆さんの積極的な取組をお願いします。

令和元年度の取組結果

令和元年度の温室効果ガス排出量削減は、「平成23年度比8%以上削減」の目標に対して「**12.5%削減**」を達成しました。

令和2年度マネジメントレビュー

令和2年7月13日開催の「令和2年度山口市環境管理委員会」で、環境管理統括者(市長)からマネジメントレビュー(市長からのプラン見直し指示)が示されました。

令和2年度は「平成23年度比9%以上削減」を目標としていますが、令和12年度の国の温室効果ガス排出量の削減目標は、市役所が該当する業務その他部門においては、

「**平成25年度比40%削減**」とされていますので、全職員の共通認識のもと、更なる取組の強化を図る必要があります。

1. 環境方針

- ・ エコフレンドリーオフィスプランで定めた環境方針を継続すること。

2. 取組目標

- ・ 共通の環境配慮項目に取り組むとともに、各所属において適切な重点取組項目を設定し、積極的な推進を図ること。
- ・ 各所属において推進マネージャーを中心に職場研修を年1回以上実施しているが、上半期を評価したのちに研修を実施するなど積極的な取組を図ること。

3. プランに関するその他の要素

- ・ 各所属の積極的な取組により、一定の成果が得られていると評価している。引き続き、節電や燃料使用量の削減等についてより一層の取組を進めるとともに、市有施設の省エネルギー設備への転換を積極的に進めること。
- ・ 現行プランは、今年度末で計画期間が満了するため、国の温室効果ガス排出量の削減目標(地方公共団体を含む「業務その他部門」においては40%削減)を念頭に次期プランを策定すること。
- ・ プラスチックごみ問題に対して、本市においても、プラスチックの回収や発生抑制対策の啓発・支援に積極的に取り組むこと。

マネジメントレビューへの対応として、以下の点について取組を進めていきましょう。

取組内容

1. 環境方針や、マネジメントレビューを確認するとともに、推進リーダーを中心として積極的に職場研修を行い、目標の達成に向けた取組を実施しましょう。
2. 市有施設の省エネルギー設備への転換や省エネルギー診断の実施に向けた協議、調整を進めましょう。
3. 3R(リデュース・リユース・リサイクル)を意識し、職員一人ひとりがエコバッグの使用やマイボトルの持参、会議でのペットボトル使用の抑制などに努めましょう。

今夏の節電について

新型コロナウイルス感染症や熱中症への対策をしながら、積極的に節電に取り組みましょう。

- クールビズ(5月1日～10月31日)
- エアコンの使用管理徹底
- 昼休みの電源オフ(パソコン・照明等)
- 省エネ照明への取り替え、不要な照明の間引きなど



クールチョイス COOL CHOICE (賢い選択) !

COOL CHOICEとは…地球温暖化対策のための国民運動です。



COOL CHOICE 「選びバー」
キャラクター

省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、また、快適な暮らしにもつながる、あらゆる賢い選択をしていこうという取組です。省エネ機器に買い替える、エコドライブする、ワンウェイプラスチックをなくすなど、身近な生活の中ではもちろん、職場でも、未来のために、今選択できるアクションを選びましょう。



Facebook



Instagram

← 環境政策課のSNSもチェックしてみてください。